

[9] 西都市小体連

I 年間事業

実施日	曜	事業名	主な内容	会場
5月8日	水	第1回体育主任会	役員選出 主題研究の推進	妻北小学校
6月6日	木	第2回体育主任会	主題研究の推進 泳力向上プログラムの確認	妻南小学校
6～7月		泳力向上プログラム	各校で実施	
8月20日	火	第3回体育主任会	泳力向上プログラム反省 陸上記録会概要確認	妻南小学校
9月30日	月	第4回体育主任会	主題研究の推進 陸上記録会運営確認	妻南小学校
11月7日	木	陸上記録会前日準備	陸上記録会会場設営 運営確認	西都市陸上競技場
11月8日	金	陸上記録会	陸上記録会運営 片付け	西都市陸上競技場
2月中旬予定		第5回体育主任会	次年度への引継確認	妻南小学校

II 事業部のあゆみ

1 西都市小学校泳力向上プログラム

(1) 目的 西都市内の各小学生を対象とした『西都市小学校泳力向上プログラム』を立ち上げることで、児童の泳力向上に向けた意欲の向上を図り、水泳指導の更なる充実につなげることを目的として実施する。

(2) 期間 水泳指導期間

(3) 参加者 市内の小学校に在籍する5・6年生の児童

(4) 競技種目 クロール(25m、50m)・平泳ぎ(25m、50m)

(5) 内容

ア 泳力が高い学校に「泳力大賞」を授与する。

- 各学校の日々の水泳指導において25mから50m程度泳げる児童を増やす。
- 25mの部(クロール&平泳ぎ)と50mの部(クロール&平泳ぎ)を設定し、それぞれ泳げた児童の割合を5年生、6年生とも別々に集計し、市小体連事業部長へ提出する。
- 泳げた児童の割合が高い学校に泳力大賞を授与する。(1位～3位まで)
 - ・5年生25mの部・6年生25mの部・5年生50mの部・6年生50mの部

イ タイムの速い児童に「記録大賞」を授与する。

- 各学校の日々の水泳指導においてタイム向上に挑戦する児童を増やす。
- 25mから50m程度泳げた児童は、タイムを計測し、それぞれの種目で記録の速い児童を5年生、6年生別々に集約し、市小体連事業部長に提出する。
 - ※1 種目
 - ・25mクロール ・50mクロール ・25m平泳ぎ ・50m平泳ぎ
 - ※2 記録提出の仕方
 - ・1人2種目までのエントリーとする。
 - ・各学校で記録の速い児童を各種目1位から5位までを集約し、提出する。
- 上位の児童に記録大賞を授与する。(各種目1位～5位まで)

2 陸上記録会

- (1) 目的 西都市内の小学生を対象とした『陸上記録会』を実施することにより、各種の陸上運動の能力を高めるとともに、学校の枠を超えた親睦を図る。
- (2) 日時 令和元年11月8日(金) 9:15~12:30
- (3) 場所 西都原運動公園陸上競技場
- (4) 参加者 西都市内の小学校に在学する6年生の児童
 ※ 小体連の承認がある場合は、リレーの補完として5年生の参加を認める。
 ただし、個人種目については記録賞のみ授与する。
- (5) 競技種目 走(100m一般・特選、800m、1000m、50mハードル、400mリレー)
 走り幅跳び・走り高跳び・ソフトボール投げ

(6) 日程

時刻	内容	備考																																																																
8:45 ~ 9:00	※ 8:55まではリレーの練習をする。 ○ 係打ち合わせ・・・決勝審判は陸連とそれ以外は係ごとで行う。 ○ 選手名簿で出欠の確認【引率者→事業部長】	・ 引率職員はリレーのコースで指導。 ・ 大会役員は本部席前に集合。																																																																
9:00~ 9:10	○ 児童の移動・集合・整列(児童管理) ・ 9:10には整列完了するよう、児童管理は児童に指示する。	・ 迅速に開会式の並びに整列する。																																																																
9:15 9:35 (招集)	○ 開会式 ① 開式のことば (理事長) ② 来賓あいさつ (教育長) ③ 競技上の注意 (事業部長) ⑦ 選手宣誓 (三納小児童) ⑧ ラジオ体操 (銀上小児童) ※ 開会后、招集をかける。	・ 全学校帽子(白)を着用して式に臨む。 ・ ④⑤のマイク移動は事業部長が行う。 ・ ラジオ体操では、8番目の運動でイチ・ニ・・・と元気よく声を出す。																																																																
9:45	○ 競技 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">トラック種目</th> <th colspan="4">フィールド種目</th> </tr> <tr> <th>順</th> <th>部</th> <th colspan="2">競技種目</th> <th>順</th> <th>部</th> <th colspan="2">競技種目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>一般</td> <td>女子</td> <td>100m走</td> <td rowspan="3">1</td> <td rowspan="3">特選</td> <td rowspan="3">男子</td> <td>走り幅跳び</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>一般</td> <td>男子</td> <td>100m走</td> <td>走り高跳び</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>特選</td> <td>女子</td> <td>800m走</td> <td>ソフトボール投げ</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>特選</td> <td>男子</td> <td>1000m走</td> <td rowspan="3">2</td> <td rowspan="3">特選</td> <td rowspan="3">女子</td> <td>ソフトボール投げ</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>特選</td> <td>男女</td> <td>50mハードル</td> <td>走り幅跳び</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>特選</td> <td>男女</td> <td>100m走</td> <td>走り高跳び</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>特選</td> <td>女子</td> <td>400mリレー</td> <td colspan="4" rowspan="2">400mのリレーのテイクオーバーゾーンの審判は体育主任が行う。</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>特選</td> <td>男子</td> <td>400mリレー</td> </tr> </tbody> </table> ※ 応援中は帽子を着用し、競技中はハチマチを着用する。 ※ 応援中、競技中のマナーを守る。(ヤジなどを絶対にとばさないようにし、座席に座って応援する。) ※ 熱中症予防のため、水分の補給を児童管理の先生のもとしっかり行わせる。 ※ トラック種目6番の後に5分の休息を入れる。(児童の負担軽減のため)	トラック種目				フィールド種目				順	部	競技種目		順	部	競技種目		1	一般	女子	100m走	1	特選	男子	走り幅跳び	2	一般	男子	100m走	走り高跳び	3	特選	女子	800m走	ソフトボール投げ	4	特選	男子	1000m走	2	特選	女子	ソフトボール投げ	5	特選	男女	50mハードル	走り幅跳び	6	特選	男女	100m走	走り高跳び	7	特選	女子	400mリレー	400mのリレーのテイクオーバーゾーンの審判は体育主任が行う。				8	特選	男子	400mリレー	
トラック種目				フィールド種目																																																														
順	部	競技種目		順	部	競技種目																																																												
1	一般	女子	100m走	1	特選	男子	走り幅跳び																																																											
2	一般	男子	100m走				走り高跳び																																																											
3	特選	女子	800m走				ソフトボール投げ																																																											
4	特選	男子	1000m走	2	特選	女子	ソフトボール投げ																																																											
5	特選	男女	50mハードル				走り幅跳び																																																											
6	特選	男女	100m走				走り高跳び																																																											
7	特選	女子	400mリレー	400mのリレーのテイクオーバーゾーンの審判は体育主任が行う。																																																														
8	特選	男子	400mリレー																																																															
12:00	○ 閉会式 (放送・・・閉会式のはじまり→一同礼) ① 新記録表彰 (会長) ② 陸協会長講評 ③ 校長会長あいさつ (会長) ④ 閉式のことば (理事長)	・ 全学校帽子(白)を着用して式に臨む。 ・ ①は新記録が出た場合のみ行う。 ※ リレー失格の場合は各審判員から本部(理事長→会長→放送)へ連絡し、順位等の判断をする。																																																																
12:15 ~ 13:15	○ 各校の待機場所で昼食をとる。 ※ 各校で解散 ○ バス出発予定時刻	・ 忘れ物やゴミが出ないように注意する。 ※ バスは13時に会場に到着。																																																																

Ⅲ 研究部のあゆみ

1 研究主題並びに副題

主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方
～体づくり運動の授業実践を通して～

2 主題設定の理由

昨年度までの研究で、1 単位時間の学習過程や単元構成の見直し、主体的・対話的で深い学びの視点を授業の中に積極的に取り入れることができた。また、学び合いによる学習内容の深化を図ることもできた。

研究の流れとしても、「器械運動」領域については5 けた年の継続研究を行い、ポスターセッション発表も行った。しかし、学び合いの時間を十分に確保しながら、基本的な技能がより高まるための手立てや先生の困り感の解消につなげる部分において課題が残る。

そのため、県の研究の成果や課題を取り入れた研究も参考にしながら「体づくり運動」領域について本年度より4 けた年計画で、本主題について研究していく。

3 研究の内容

令和元年度 体づくり運動の授業の実態調査、課題の分析
実践事例集「SK プラス」の学校配布及び活用
令和2年度 先進研究の視察・研修
研究授業の実施
令和3年度 西都市ならでの体づくり運動の研究推進
実践報告会の実施
令和4年度 研究のまとめ

小学校における「体づくり運動」の状況調査 西都市体育主任会

() 小学校 性別 () 年齢 () 代
専門教科 (体育 ・ それ以外) 体育の場合専門種目 ()

1. 体づくり運動は重要であると考え。
() 大変そう思う () そう思う () あまり思わない () 思わない
理由: _____
2. 単独運動として「体づくり運動」を実施していますか?
() はい () いいえ
3. 「体づくり運動」は単独の単元としてやりやすい。
() 大変そう思う () そう思う () あまり思わない () 思わない
理由: _____
4. 「体づくり運動」をウォーミングアップ等で実施していますか?
() はい () いいえ
5. 「体づくり運動」をウォーミングアップ等で活用したいですか?
() はい () いいえ
6. 「体づくり運動」は、理解しやすい、分かりやすい。
() 大変そう思う () そう思う () あまり思わない () 思わない
理由: _____
7. 「体づくり運動」の講習会等に参加したことはありますか?
() はい () いいえ
8. 「体づくり運動」の講習会があれば参加したいですか?
() はい () いいえ
9. ご自分の「体づくり運動」に対する理解度及び実践力は100点満点で何点くらいですか?
() 点
10. 上記の質問やそれ以外でもご意見などがあればご記入ください。

ご協力、ありがとうございました。各校の体育主任に () 日までに提出いただけると助かります。

4 研究の実際

(1) 体育科の授業を行っている教員へのアンケート実施

8校82名の先生に右のようなアンケートを実施した。

アンケートでは、「体づくり運動」に対する意識、実践状況、教員の理解度、研修等の受講状況について調べた。

(2) アンケートの結果

① 体づくり運動は重要であると考える。

大変そう思う	42	%
そう思う	55	%
あまり思わない	2	%
思わない	0	%
無回答	1	%

重要と考える教員が、ほとんどである。理由としては、

- 全ての運動の基礎となるから。
- 主運動につながる補助的運動になるから。
- コミュニケーション能力の育成につながるから。
- 児童の実態に二極化が見られるから。 等があった。

② 単元として「体づくり運動」を実施していますか。

はい	69	%
いいえ	26	%
無回答	5	%

③ 「体づくり運動」は単独の単元としてやりやすいですか。

大変そう思う	8	%
そう思う	48	%
あまり思わない	38	%
思わない	5	%
無回答	1	%

やりやすいと感じている理由としては、
 授業の導入等としてやりやすい。 等があった。
 やりづらさを感じている理由としては、
 運動のレパトリーを知らず、内容が難しいから。
 単調になりがちだから。 等があった。

④ 「体づくり運動」をウォーミングアップ等で実施していますか。

はい	74	%
いいえ	21	%
無回答	5	%

⑤ 「体づくり運動」をウォーミングアップ等で活用したいですか。

はい	98	%
いいえ	0	%
無回答	2	%

⑥ 「体づくり運動」は、理解しやすい（分かりやすい）ですか。

大変そう思う	12	%
そう思う	56	%
あまり思わない	28	%
思わない	3	%
無回答	1	%

分かりやすいと感じている理由としては、
 色々な実践例があり、自分でやると、理解できる。
 分かりにくいと感じている教員の理由としては、
 教員の裁量に任されているところが大きい。
 内容の幅が広く、難しい。 等があった。

⑦ 「体づくり運動」の講習会等に参加したことがありますか。

はい	41	%
いいえ	59	%

⑧ 「体づくり運動」の講習会等があれば参加したいですか。

はい	66	%
いいえ	34	%

⑨ ご自分の「体づくり運動」に対する理解度及び実践力は100点満点で何点ですか。

0～9点	1	%
10～19点	0	%
20～29点	1	%
30～39点	11	%
40～49点	7	%
50～59点	34	%
60～69点	21	%
70～79点	20	%
80～89点	5	%
90～99点	0	%
100点	0	%

平均58.5点

⑩ その他の意見（抜粋）

- テキストやリーフレット等の案内配布があるとよい。
- 1～6年の系統的な実践例、短時間で取り組めるもの等、具体的な資料、WEB資料等が学べるとよい。
- 講習会には参加したいが、体育の得意な方が集まるので行きにくい。

5 研究の成果と課題

西都市の教員の実態として、「体づくり運動」の重要性は理解できているものの、指導面において課題を感じている教員が多いことが改めて分かった。体育主任だけではなく、全教員にとって指導のハードルが下がるよう、研究を次年度も引き続き行う必要がある。